

# 愛の言葉たたえる

岩手町で  
表彰式

## ベンチの除幕も

プロテスト  
コンテスト

「恋人の聖地石神の丘 プロポーズの言葉コンテスト」の表彰式は28日、岩手町五日市の石神の丘美術館で行われた。審査委員長を務めた脚本家の内館牧子さんを迎え、和やかに愛の言葉の数々をたたえた。

未婚者を対象にしたこれからプロポーズの部と、既婚者対象のこれで決めましたの部で最優秀、優秀、特別の各賞受賞者に町特産品などを贈った。内館さんは「楽しい審査と表彰式だった。コンテストは町を発信

する大きな力になれる」「審査委員の菊池幸見IBC岩手放送アナウンサーは「言葉の力を痛感した」とユーモアを交えて講評した。「恋人の聖地で巡り会った2人は、結ばれる運命なんだよ！だから結婚しよう！な

っ！」で「これから」の部最優秀賞に選ばれた紫波町星山の会社員阿部常之さん(27)は「受賞をきっかけに成就させたい」と照れ笑いを浮かべた。

表彰式に先立ち、同美術館屋外展示場に開設したカップル用ベンチの除幕も行われた。結婚30周年の花巻市湯本の藤原晶幸さん(60)、節子さん(56)夫妻が「愛が確かめられる感じ」と第1号で腰掛けた。



新たに開設されたカップルベンチに座り内館牧子さん(右)と談笑する藤原晶幸さん、節子さん